

妙高市長も激励！妙高ふるさとまつり 車両展示で募集広報



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）高田地域事務所（所長 2陸尉 古川敏廣）は、11月3日（日）妙高市妙高ふれあいパーク場で開催された「妙高ふるさとまつり」に参加し、広報活動を実施しました。これは「NPO法人ふるさとづくり妙高」が主催し、今年で24回目を迎える妙高市秋恒例のイベントであり、当日は多くの家族連れなどが訪れました。

高田地域事務所は、第2普通科連隊から支援を受け指揮通信車、高機動車、軽装甲機動車及び偵察用オートバイを展示したほか広報ブースでは自衛隊の任務等を紹介するパネル展示や制服試着コーナーも設け、制服を着た子供たちが車両等に乗って笑顔で記念撮影を楽しんでいました。また、屋内会場では高田駐屯地音楽クラブが演奏会を行い多くの来場者が集まっていました。



後援者である妙高市長（入村明氏）も自衛隊ブースを訪れ「この度の台風19号に伴う災害派遣活動お疲れ様です。これからの自衛隊の皆さんのご活躍を祈念しています。」と激励の言葉をいただきました。その後、隊員による展示車両について丁寧な説明を受け、改めて感心した様子でした。





新潟地本は、今後も地元にも密着したイベントへ積極的に参加し、自衛隊に対する理解と協力が得られるように自衛隊をPRし、地域との連携強化を図っていきます。